

自死遺族等支援 講演会

～私たちにできることを 共に考える

(令和5年度 自殺対策関連相談研修会)

参加費
無料

身近な人との死別により、遺された人は、感情面、身体面、行動面、生活面等で様々な影響を受けることがありますといわれています。自殺で身近な人を亡くした場合には、これらに加え、誤った認識や偏見によって、悩みや苦しさを打ち明けづらい状況があるとされています。

新たな自殺総合対策大綱においても、「自殺に対する偏見を払拭し正しい理解を促進する啓発活動」や「自殺者の名誉及び生活の平穩に配慮する」ことが基本方針の中に盛り込まれました。

自死遺族等の置かれている状況を理解し、適切な対応・配慮ができるように、私たちにできることを共に考えましょう。

日時 令和5年11月27日(月) 午後1時30分から4時

会場 長野県松本合同庁舎 講堂 〒390-0852 松本市島立1020

開催方法 ①現地会場、②zoomによるライブ配信、③後日のオンデマンド配信

※申込時に参加方法を選択してください。

対象 自殺対策や自死遺族等支援に関わる支援者、一般県民

申込方法 ながの電子申請サービス (下記URLもしくはQRコードからお申込みください)

https://apply.e-tumo.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=37122

※オンデマンド配信のみを希望される方も上記URLからお申込みください。

※視聴に必要な機材は各自でご用意ください。

※視聴に係る通信料は参加者自身でご負担ください。

申込締切 令和5年11月17日(金)



時間	内容	講師
1時30分～	開会・あいさつ	
1時35分～	講演① 「なくしたものとつながる生き方 ～当事者から支援者へ～」	いのち支える自殺対策推進センター 自殺総合対策部 自死遺族等支援室長 地域連携推進部 地域支援室長 菅沼 舞氏
2時25分～	講演② 「遺された方々を支えるために ～支援者として心がけること～」	全国自死遺族総合支援センター理事長 杉本 脩子氏
3時10分～	休憩	
3時20分～	対談 「自死遺族等を支えるために社会が できること」	菅沼 舞氏 × 杉本 脩子氏 × 長野県精神保健福祉センター職員
3時55分	閉会	



(菅沼舞氏プロフィール)

2004年17歳で父を自殺により亡くす。2014年から「一般財団法人あしなが育英会」に入職し、さまざまな理由で親を亡くした大学生や留學生の生活面や心理面のサポートに関わる。2020年から「いのち支える自殺対策推進センター」に入職、自死遺族等支援室長に就任。2022年から同センターの地域支援室長も併任し、全国の自死遺族等支援事業に関する自治体の窓口も担当している。



(杉本脩子氏プロフィール)

夫の病死をきっかけに、様々な形での遺族支援活動に携わり、2005年頃から自死遺児たちとの出会いをきっかけに自殺対策に取り組んでいる

遺族支援は精神面だけでなく生活面も含め総合的な取り組みが必要との考えのもと、全国自死遺族総合支援センターを2008年に立上げ現在に至っている。

内閣府、厚生労働省、東京都、神奈川県、他各地の自殺対策関連各種会議の委員も務めてきた。

アクセス



会場には駐車場はありますが、スペースに限りがあるため可能な限り公共交通機関をご利用下さい。

主催 長野県精神保健福祉センター(自殺対策推進センター)

問い合わせ先 TEL:026-266-0280